



令和 7 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 キタック
代表者名 代表取締役社長 中山 正子
(コード番号 4707 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 米山 正明
(TEL 025-281-1111)

通期業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和 6 年 12 月 4 日に公表しました通期業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

令和 7 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正（令和 6 年 10 月 21 日～令和 7 年 10 月 20 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,216	243	252	167	29.82
今回修正予想(B)	3,428	239	277	285	50.88
増減額(B - A)	212	△4	25	118	—
増減率(%)	6.6	△1.6	9.9	70.7	—
(ご参考) 前期実績 (令和 6 年 10 月期)	3,342	362	393	279	49.91

2. 修正の理由

通期の業績につきましては、昨年の令和 6 年 1 月 1 日に発生した令和 6 年能登半島地震関連の受注も含め、当中間連結会計期間の受注高は 18 億 9 千 8 百万円と前年に対し 5.4%の増加と堅調に推移し、当中間連結会計期間の売上高は 17 億 5 千 9 百万円と前年に対し 7.6%の増加となりました。また、昨年 8 月に申請した経済産業省による「住宅・建築物需要一体型等省エネルギー投資促進事業」の補助金が令和 7 年 3 月に確定し、特別利益に 1 億 4 千 2 百万円を計上した事により、親会社株主に帰属する中間（当期）純利益は 2 億 4 千万円と、前回発表数値を上回る事となりました。第 3 四半期以降も現状の状況が継続する見込であることから、前回発表予想を修正します。

3. 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0.00	5.00	5.00
今回修正予想	0.00	7.00	7.00
前年実績(令和6年10月期)	0.00	5.00	5.00

4. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けており、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行う事を基本方針としております。実施にあたっては収益状況などを勘案して、その都度決定する方針です。

上記の株主還元方針及び通期業績予想等を踏まえ、当期の期末配当予想を1株当たり2円増配の7円に修正いたします。

（注）上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報ならびに合理的であると判断する一定の情報に基づいております。実際の業績は、さまざまな要因により異なる結果となる可能性がありますのでご承知おき下さい。

以上